

町税16億2166万円、地方消費税交付金1億5000万円、地方交付税7億5000万円、国庫支出金6億2899万円、県支出金2億9857万円などが主な財源です。

歳入の前年度対比の状況は、町税が法人町民税等の減収により1億455万円、ゴルフ場利用税が1000万円の減となつています。一方、地方交付税は法人町民

歳入



一般会計

44億7,200万円

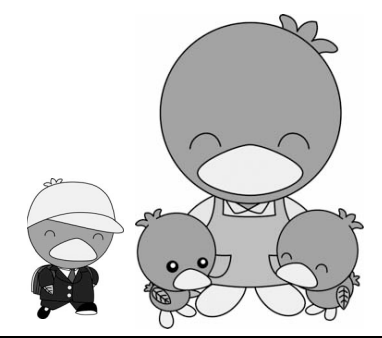
総務費6億6454万円、民生費13億8894万円、土木費7億2250万円が主なものです。

歳出の前年度対比の主な状況は、民生費が、国保特別会計繰出金などにより2379万円、衛生費は児玉郡市広域市町村圏組合負担金等により2422万円、教育費は施設の工事完了等により2886万円の減となつています。

一方、農林水産業費は機構集積協力金交付事業補助金等により4961万円、消防費は消防自動車購入・再生可能エネルギー設備設置工事等により2976万円が増となつています。

歳出

税等の減収により6000万円、国庫支出金は社会資本整備総合交付金や社会保障・税番号制度システム整備費補助金等により6504万円の増となつています。



厳しくなる町財政
将来を見据えたたまちづくりの重点

平成27年第1回美里町議会定例会が、3月3日～19日までの17日間の日程で開催されました。

平成27年度の一般会計予算をはじめ6つの特別会計・水道事業会計のほか、平成26年度の補正予算や条例の一部改正等の議案審議と、9名の議員による一般質問が行われました。

平成27年度予算の主な施策

平成27年度は「未来を望む方向に変えるための挑戦」の年として、持続可能な「美しい里・美里町」に向けた、美里町第5次総合振興計画、美里町まち・ひと・しごと総合戦略等の予算が計上されました。

主要事業では、スマートIC整備事業として工事請負費、土地購入費等に約5億円とその関連事業として、「産業団地」創出に向けた農工法実施計画変更のため、新規に農工推進事業約300万円が計上されました。

福祉対策では、新規事業として仕事と育児の両立を支援するためのファミリー・サポート・センターの設置や児童虐待等の未然防止を目的としたCPSトレーニング養成講座を開催するための予算計上がされました。

また、公共交通（タクシー）利用料金の補助や定住促進住宅奨励金補助を引き続き実施する予算となつていきます。

平成27年度 会計別当初予算額 ()内は対前年度比

一般会計	44億7,218万6,000円	(101.4%)
特別会計	30億8,827万9,000円	(108.9%)
国民健康保険	16億557万8,000円	(112.1%)
住宅資金貸付事業	107万9,000円	(100.0%)
下水道事業	1億3,909万8,000円	(79.0%)
農業集落排水処理事業	2億5,176万4,000円	(103.9%)
介護保険	9億8,981万7,000円	(112.6%)
後期高齢者医療	1億94万3,000円	(96.3%)
水道事業会計	4億9,626万9,000円	(110.4%)
総合計	80億5,673万4,000円	(104.7%)

今回の予算はスマートIC整備事業に重点が置かれました。



平成27年度の一般会計予算総額は前年度比101.4%、5,996万1000円の増額となりました。

